



30:17 主はまたモーセに告げて仰せられた。
 30:18 「洗いのための青銅の洗盤と青銅の台を作ったなら、それを会見の天幕と祭壇の間に置き、その中に水を入れよ。
 30:19 アロンとその子らは、そこで手と足を洗う。
 30:20 彼らが会見の天幕にはいるときには、水を浴びなければならない。彼らが死なないためである。また、彼らが、主への火によるささげ物を焼いて煙にする務めのために祭壇に近づくときにも、
 30:21 その手、その足を洗う。彼らが死なないためである。これは、彼とその子孫の代々にわたる永遠のおきてである。」
 30:22 ついで主はモーセに告げて仰せられた。
 30:23 「あなたは、最上の香料を取れ。液体の没薬五百シケル、かおりの強い肉桂をその半分・二百五十シケル・、におい菖蒲二百五十シケル、
 30:24 桂枝を聖所のシケルで五百シケル、オリーブ油一ヒン。
 30:25 あなたはこれらをもって聖なるそそぎの油を、調合法にしたがって、混ぜ合わせの香油を作る。これが聖なるそそぎの油となる。
 30:26 この油を次のものにそそぐ。会見の天幕、あかしの箱、
 30:27 机とそのいろいろな器具、燭台とそのいろいろな器具、香の壇、
 30:28 全焼のいけにえのための祭壇とそのいろいろな器具、洗盤とその台。
 30:29 あなたがこれらを聖別するなら、それは、最も聖なるものとなる。これらに触れる

ものもすべて聖なるものとなる。

30:30 あなたは、アロンとその子らに油をそそぎ、彼らを聖別して祭司としてわたしに仕えさせなければならない。

30:31 あなたはイスラエル人に告げて言わなければならない。これはあなたがたの代々にわたって、わたしのための聖なるそそぎの油となる。

30:32 これをだれのからだにもそそいではならない。また、この割合で、これと似たものを作ってはならない。これは聖なるものであり、あなたがたにとっても聖なるものとしなければならない。

30:33 すべて、これと似たものを調合する者、または、これをほかの人につける者は、だれでもその民から断ち切られなければならない。」

30:34 主はモーセに仰せられた。「あなたは香料、すなわち、ナタフ香、シェヘレテ香、ヘルベナ香、これらの香料と純粋な乳香を取れ。これはおのおの同じ量でなければならない。

30:35 これをもって香を、調合法にしたがって、香ばしい聖なる純粋な香油を作る。

30:36 また、そのいくぶんかを細かに碎き、その一部をわたしがあなたとそこで会う会見の天幕の中のあかしの箱の前に供える。これは、あなたがたにとって最も聖なるものでなければならない。

30:37 あなたが作る香は、それと同じ割合で自分自身のために作ってはならない。あなたは、それを主に対して聖なるものとしなければならない。

30:38 これと似たものを作って、これをかぐ者はだれでも、その民から断ち切られ

る。」

ヘブル書には「そのようなわけで、私たちは、心に血の注ぎを受けて邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われたのですから、全き信仰をもって、真心から神に近づくことはありませんか。(10:22)」とあります。これは洗盤の水によってきよめられたことが、主イエスの十字架の型であったことを表します。

次に奉仕のための油について命じられています。油は聖霊を表すもので、これは主の働きのためには聖霊が不可欠であることを表します。

きよめられ、さらには聖霊の満たしをいただいて、主の働きを進めてゆきましょう。そうするならば素晴らしい結果が与えられます。

①神のみこころは？(信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど)

②どんな思いになりましたか？(感情や願いなど)

③生き方にどう適用しますか？(あなたその部分を主は扱おうとしておられますか)

④この世にあって何を実践しますか？

